

前田久江さん



洗濯して縮んだセーターをリネンにつけてみんなで伸ばしました。おかげでまた着れるようになりました。

橋本雅夫さん



「お散歩行きませんか」のお誘いに「ええね」と。施設の外に出て、お散歩しました。最後まで歩いて施設へ戻られ、橋本さんの底力を感じました。

山内正子さん



おやつの鬼まんじゅうができたよ～!!

溝口ふき子さん



関西の道明寺、関東の長命寺。2種類の桜餅を作りました。

若山ふみ子さん

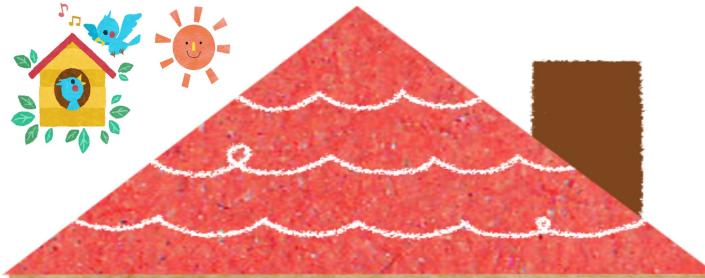


立派なこいのぼりを見ながら日向ぼっこ。

樋田よし子さん



83歳のお誕生日会をしました。大好物のケーキを独り占め!なんちやつて。皆さんといただきました。



#お家で過ごそう

新型コロナウイルスの影響で、今年はこれまでにないゴールデンウィークとなりました。日本中の皆さんのがお家で過ごされました。すずの郷の皆さんも、それぞれに工夫して室内で楽しく過ごされました。

今月のすずの郷新聞は『#お家で過ごそう』さんの日常をお届けします。



山田美代子さん



美人な美代子さんにお化粧をしてみたら更に美人に!!ご本人もビックリされていました。

戸田雄一さん



施設から見える桜の木が満開になりました。「気分もリフレッシュするね」とお散歩を楽しみました。

水谷廉作さん



つつじの髪飾りで駐車場をぐるりとお散歩♪

岡崎公さん



書道のテーマは『好きな言葉』柴垣さんは“金もち”岡崎さんは“岡崎”

浅野良子さん



息子さんからいただいた花を大切に育てています。

中禮ミチ工さん



ケーキのデコレーション!お皿についたクリークまでキレイに食べて楽しみました。

佐々木和子さん



冬に向けて、マフラー編んでます。長~いマフラーができるよ。♥

日比野良子さん



「お茶碗洗いますよ」と歩いてキッチンまで。キッチンに立って、食器を洗つて下さいました。

後藤富子さん
伊藤あや子さん

施設の周りをお散歩。久しぶりの太陽の日差しがまぶしいよ～。太陽の光を浴びて、コロナに負けないぞ～と富子さん。

今村ツイ子さん



「あら沢山あるわね。私も手伝うわよ」といつも一緒に洗濯物をたたんで下さっています。

鈴原佐和子さん



伊勢の金花糖(きんかとう)の形で「これは川」「これはつつみ」と昔を思い出しながら「懐かしい」とあやとりを楽しんでおられます。



施設長のひとこと

暖かな日差しの中で、お年寄りの方々とお話ししていると、のどかで平和で、楽しくて、自肃のことを忘れてしまいます。まだ気は緩めずも、日々の生活を楽しんでま



筒井恵美子さん86歳の誕生日。ケーキもんのリクエストに応えて、皆さんとぼたもちを作りました。「こんなおばあさんにもつらい」と喜んで下さいました。



今月のベストショット

武山奈央

今を一番輝いていた
だくためには、まずはお一人おひとりの
お年寄りに寄り添い、深く理解することが
大切だと実感しました。食事の時間のコ
ミュニケーション、また他職種の方々と
の交流を大切にしたいです。そして一番
は調理に携わるので美しい！楽しい！と
食事を通して感じていただけ
るように調理技術も身に付けて
いきたいと思います。
笑顔を忘れず頑張ります。

**梶浦万里人**

トランスをマスターします！お年寄りメインで僕は支えになれるようトランスの勉強会に積極的に参加し目指すはトランス王！！

矢絣千鳥ユニット ゴールデンウィーク前の 室内BBQ

ストをいただきました。

当日は、食べきれない程の食材をご用意し、蜜を避け、室内であっても3ヶ所に分かれてBBQを楽しみました。焼き立ての食材は美味しいくて、2時間ずっと食べておられた方も!!3ヶ所に分かれたことによって、いつもと違った入居者さんと食事を楽しんだり、ゆったりした雰囲気で楽しむことができました。外出はできなくとも、置かれた環境で最大限に楽しめた春のBBQでした♪(佐久間恵美)



矢絣・千鳥ユニットでは、屋内BBQを行いました。外出自粛の今、やはり楽しみは食べること!!ということで、入居者さんから食べたいものを聞いてみると、美味しいお肉!!肉厚のしいたけ!!ビール!!海鮮!!野菜も食べたい!!と沢山のリクエ

**古市喜一**

今までの介護を見つめ直し、すずの郷で学ぶ新しい知識や技術を活かし介護を通して人として成長していきたいです。皆さんに一日でも早く信頼していただけるように頑張ります。

新人研修 を行いました

2日間にわたり新人研修を行いました。新卒メンバー6名とともに経験者2名も加わり、新たなすずの郷の始まりです。研修ではすずの郷の方針を学び、今の自分には何が出来るかを考えました。食事・排泄・入浴・外出の大切さを介護、看護の視点から学び、最終日はトランスの実践。生理的動作に合わせた介助方法でお年寄りの力を引き出せるよう、汗を流しながら真剣にトランスの勉強に励みました。(濱嶋いづみ)

**祖父江智哉**

お年寄りがどう
考え、どう感じ
ているか、念頭
に置きそれに沿つ
た介護をします。

**伊藤佑華**

毎日笑顔で過ご
します。入浴介
助ももっと知り、
1人でお風呂の
介助ができるよ
うになります。

**吉井裕斗**

常に笑顔で！
今まで行っていた
介護方法より、
お年寄りのもつ
てている力を活か
し介護していき
ます。

**木野哲矢**

今まで栄養士とし
てお料理でお年寄
りに貢献したいと
思ってきましたが、
これからは料理に
留まらず色々な面
でお年寄りの笑顔
の力になっていき
ます。

**岡田朱美**

皆さんのもつ
てている力を最大限
に活かす介助方
法を身に付けま
す。

**林齡春さん**

冬に植えた えんどう豆の収穫

昨年の12月のこと。わらべ館の子どもたちと一緒に本館の中庭で遊んでいるとお部屋からじっと外を眺めておられる林齡春さんと目が合いました。お尋ねすると「えんどうを植えなあかん、もうちょっと時期が遅いかなあ～」と言われました。さっそくホームセンターへ種を買いに行き、畑を耕し種を植えます。齡春さんの言う通りに耕して、種を植えました。隣の尾根にはソラマメも植えました。そして毎日お水をやり、楽しみにしていると1週間ほどで芽が出て、みるみるうちにわらべ館の子どもたちの背の高さを抜きました。3月末には収穫をしました。齡春さんは「汁に入れる」と。初収穫のえんどうはやわらかくて甘くてとっても美味しいと、以後1か月間も毎日たくさん収穫できました。炒めて卵とじにしたり、茹でてマヨネーズで食べたり、油揚げと煮たり色々な食べ方で春を存分に楽しむことができました。そろそろソラマメも収穫できそうです。畑は未経験者のスタッフばかりで、齡春さんのご指導がなかったらここまで育てることもできず、毎日の収穫が楽しみで子どもたちも大喜びでした。次はさつまいも、じやがいもそれにきゅうりにトマトと齡春さんのアイデアで夏の畑も益々楽しめます。(濱嶋いづみ)



わらべ館の子どもたちと種まきをしました。子どもたちも興味津々。



収穫を待ちにして
美味しいいただきました。